

苦東緑地の フットパス利用と森林健康

勇払原野の新しい環境保全の試み



勇払原野の原型を残し、地域の宝とも呼ばれるようになった苦東の自然。その環境保全の手法として「環境コモンズ」の概念を提起し、新しい視点で苦東の風土を見直して、その今日的な意味と展開の方向について考えます。

参加無料

2011.10.22 (土) 13:30～16:00

苦小牧市サンガーデン 苦小牧市末広町3-1-15 ☎(0144)33-4411

基
調
報
告



『NPOの取り組みの経過』
NPO法人苦東環境コモンズ
事務局 草苅 健 氏



『苦東環境コモンズの意義』
環境コモンズ研究会座長
釧路公立大学長 小磯 修二 氏

講
演



『今、注目される
フットパスの取り組み』
～地域ビジネスと地域連携～
エコ・ネットワーク
代表 小川 巖 氏



『こころの健康と身近な林』
医療法人こぶし 植苗病院
精神科医 瀧澤 紫織 氏